

よこはま緑の推進団体

港北区連絡会便り 春号

平成 30 年 4 月 1 日
よこはま緑の推進団体港北区連絡会
会長 直吉 巳城夫
事務局長 真島 淳子
045-543-3293

3 月は新年度の計画づくりの時期です。事務局では新しい取り組みである「港北ホップアクション」のホップ栽培の準備に取り掛かっています。緑のカーテンや食用、リース作り、ビールの香りづけなどホップの用途はいろいろあり、根茎や挿し芽で殖やして推進団体に拡げていくことができます。みなさんに喜ばれる展開になることを期待します。

昨春の連絡協議会総会で最優秀活動賞を受賞した「高田の丘美化活動推進委員会」は、全国みどりの愛護のつどいで国土交通大臣賞感謝状の受賞にエントリーされました。これが実現すると一昨年のグループ花いっぱい Tsunashima に続いての快挙です。工夫をこらして活発な活動をする団体が増えてきたことをうれしく思います。

港北区連絡会総会のご案内

4月14日(土) 平成30年度よこはま緑の推進団体港北区連絡会総会

時間: 16時~17時

(総会終了後同会場にて懇親会 会費 1,000 円)

会場: 綱島中町自治会館 綱島駅東口 徒歩 4 分

ご案内の往復はがきが届いていることと思います。3月31日(土) 〆切ですのでよろしくお願いいたします。

春のイベントのお知らせ

3月31日(土) 綱島桜まつり 9時半~16時 (雨天1日)

よこはま緑の街づくり基金の募金活動と綿菓子の販売を行います。素敵な春の花を賞品に揃えます。桜を楽しみながら遊びにいらしてください。

4月13日(金)~15日(日)

よこはま花と緑のスプリングフェア2018

横浜公園では 11 月に緑の推進団体の皆さまが植えた 16 万本のチューリップが咲いています。

港北区の皆さんが植えたチューリップを探しにいらしてください。「ガーデンネックレス横浜 2018」が同時開催され日本大通りもチューリップでいっぱいです。山下公園や象の鼻パークで主な出展が行われています。



第5回港北オープンガーデン

4月27日(金)~29日(日) 5月11日(金)~13日(日)

今回は47軒の素敵な個人のお宅のお庭と40か所のコミュニティー花壇の計87か所がオープンします。33の推進団体花壇がオープンしています。立派なパンフレットができました。お手元に届きましたら、どうぞゆっくりご覧になって会場巡りの計画を立ててください。また、開催期間中は駅や情報コーナーでの案内のお手伝いもご協力お願いいたします。



グリーンサウンドシティガーデニングクラブ

5月23日 作ろう歩こう港北 No.12 バス見学会

旅行会社の花巡りツアーも企画されるほど人気がある「流山オープンガーデン」のお庭巡りをし、キッコーマンもの知りしょうゆ館で工場見学をいたします。

皆様の地域での緑化活動の参考になるかと思えます。

別紙に「流山オープンガーデン&キッコーマンもの知り館見学」の企画をご案内しました。

グループの皆様お誘いあわせの上、申込書をお送りください。



活動の報告

12月23日 忘年慰労懇親会

一年間の花と緑のボランティア活動を慰労し、推進団体同士の交流を図る目的で忘年会を開きました。網島地区連合自治会長の佐藤氏をお招きし、22団体の44名が参加、食事やビンゴゲームを楽しまれました。



2月15日 港北区連絡会スキルアップ講座No.3

「はまみらいの冬剪定を学ぶ」

港北区連絡会は「はまみらい 100 プラン」と名付けて区内の推進団体花壇に 100 本のはまみらいを植える活動を行っています。横浜市緑の協会より北村園芸相談員をお招きし、港北みりよく発見団のピーチ花壇で剪定作業の実技を行った後、網島地区センターで年間管理の講義を受けました。大変わかりやすい実習でしたので、今春から四季咲のはまみらいが推進団体花壇で見事に咲くことと期待しています。



推進団体のご紹介

区内で活発な活動をしている推進団体をご紹介します。



日吉駅前花壇 花ポケット

「日吉駅前花壇 花ポケット」は、「日吉駅周辺の美しい街づくり」を願った港北土木事務所さんの依頼で、平成 21 年 11 月、ベンチ付花壇 6 個を設置したのが始まりで、現在活動は 8 年半、3 人で始まったボランティアは男性 5 人、女性 9 人になりました。ベンチ付だったために飲酒と喫煙が絶えず、花ボランティアと言うより掃除ボランティアになってしまったために、平成 29 年 1 月、23m の大型花壇にリニューアルしました。花壇は花苗の植込みや土の入替え・補充は全員でしますが、花壇全体を 5 区画に割り、女性 5 人が 1 区画を一人一人全責任で管理（施肥、枯れ花摘み、育成など）する方法を取っています。区画責任者は、「1 週間に 1 回、自分の都合の良い時に花壇に来て、自分の花壇だけ世話をする、他の所が気になってもそこには絶対に手を出さない。その花壇はその方にすべてお任せする。」事を申し合わせています。慶應側花壇は 1 人の方が全責任を持ってやってくださいます。

男性は曜日ごとに 1 人の方が水やり当番です。病気退院したばかりの方は、毎朝 6 時前に花壇のお掃除をやってくださり、今はこれ 1 回で花壇一日は綺麗なもので、この方法は大成功しています。全員がみんなで顔を合わせることはあまりありませんが、掃除道具を置いている所に連絡ノートを置き、自分が作業をした日には必ずここに何か書いていただくようになっています。2020 年、オリンピック・パラリンピックの時には、慶應日吉キャンパスにイギリスのラグビーチームが述べ 300 人逗留するそうで、駅前花壇の役割を商店会や自治会から期待されており、オープンガーデンが終わったら、その作業に少しずつ取り掛かる予定です。

